

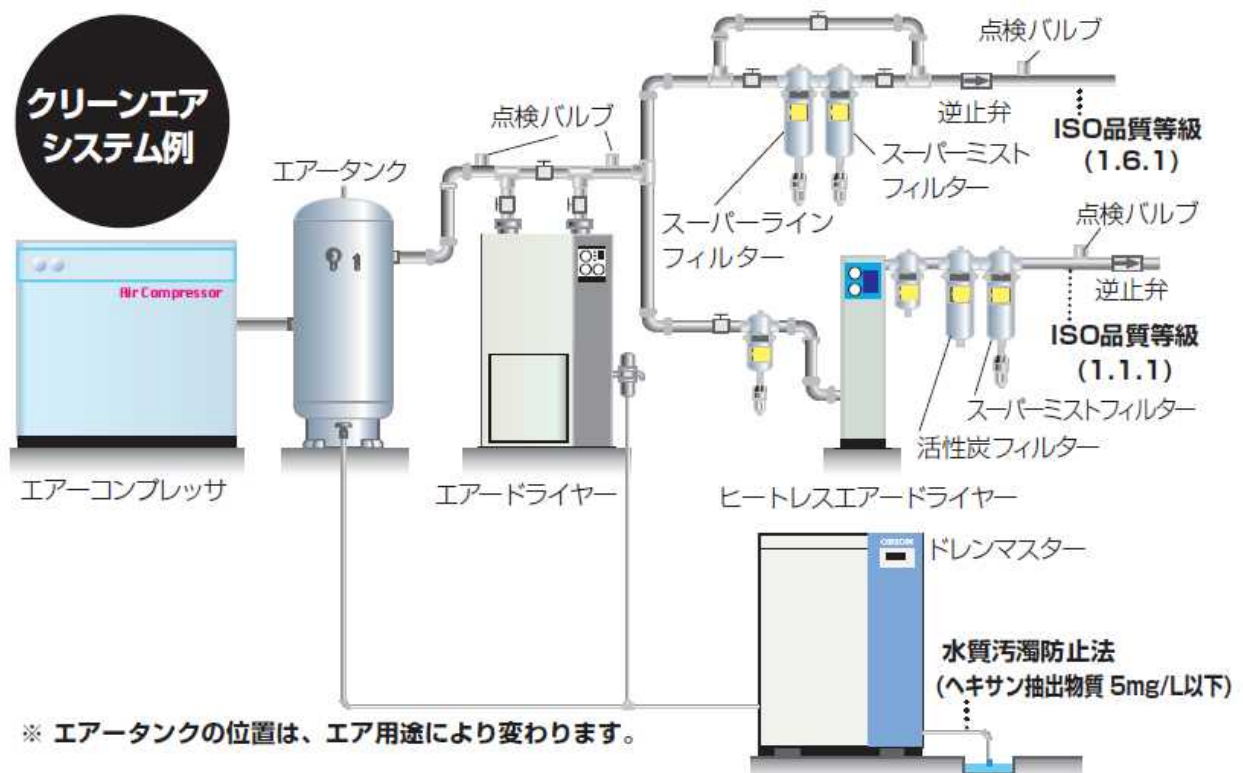


エアドライヤー・エアフィルターの点検を行っていますか？

エアドライヤー・エアフィルターの定期点検を行っていますでしょうか。
定期点検を行わない場合、突然のトラブルにより、乾燥エアが得られない。
また、フィルターの目詰まりによる、エアロス、オイルの流出が発生しエネルギーの無駄遣いや、トラブルの原因になります。

ご提案します！

オリオン機械が認定したクリーンエア診断士がエアドライヤー・エアフィルターのESCA点検¹を行い、診断・提案を致します。



ESCA 診断項目と作業内容

項目	作業内容
エアードライヤー点検	<ol style="list-style-type: none">1 周囲温度を温度計にて確認する2 露点指示計の指示値を読みとる ²3 コンデンサの汚れ具合を確認する ³4 冷凍機運転音、温度、配管振動等の異常の有無を確認する5 ドレントラップの作動を確認する6 ファンコントロールが正常に作動しているか目視確認する(空冷機種)
エアフィルター点検	<ol style="list-style-type: none">1 差圧計に差圧が発生していないか確認する2 ライフインジケーター等にてエレメントの交換時期を確認する

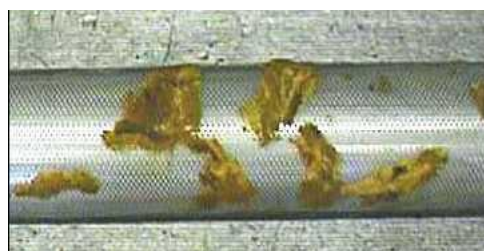
- 1 露点測定を希望される場合は、有償となります。(費用は別途お見積りとなります)
- 2 コンデンサ薬品洗浄を希望される場合は、有償となります。(費用は別途お見積りとなります)
- 3 E S C A 診断にて不具合が発見された場合は、後日、有償修理にて対応いたします。
- 4 定期点検をご希望される場合は販売店にご連絡願います。別途、お見積りを致します。

フィルターエレメントのトラブル例

新品のフィルターエレメント



トラブル原因のフィルターエレメント



左の写真は未使用状態、右は1年以上使用して、加水分解でほとんどのウレタンフォームが脱落し、オイル等が末端に出てトラブルの原因となったオイルミスト用フィルターエレメントです。

加水分解とは

ウレタンが水分と結びついて化学分解してしまう事で水分が多すぎると溶け出し、少ないと乾燥してもろくなる現象の事です。

ESCA に関するお問合せは下記までお気軽にご照会ください。

INOX 東栄株式会社

本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-2-6 (共同ビル本町)

TEL 03-5205-2781 FAX 03-5205-2784

営業所 大阪・名古屋

<http://www.labinox.co.jp/>